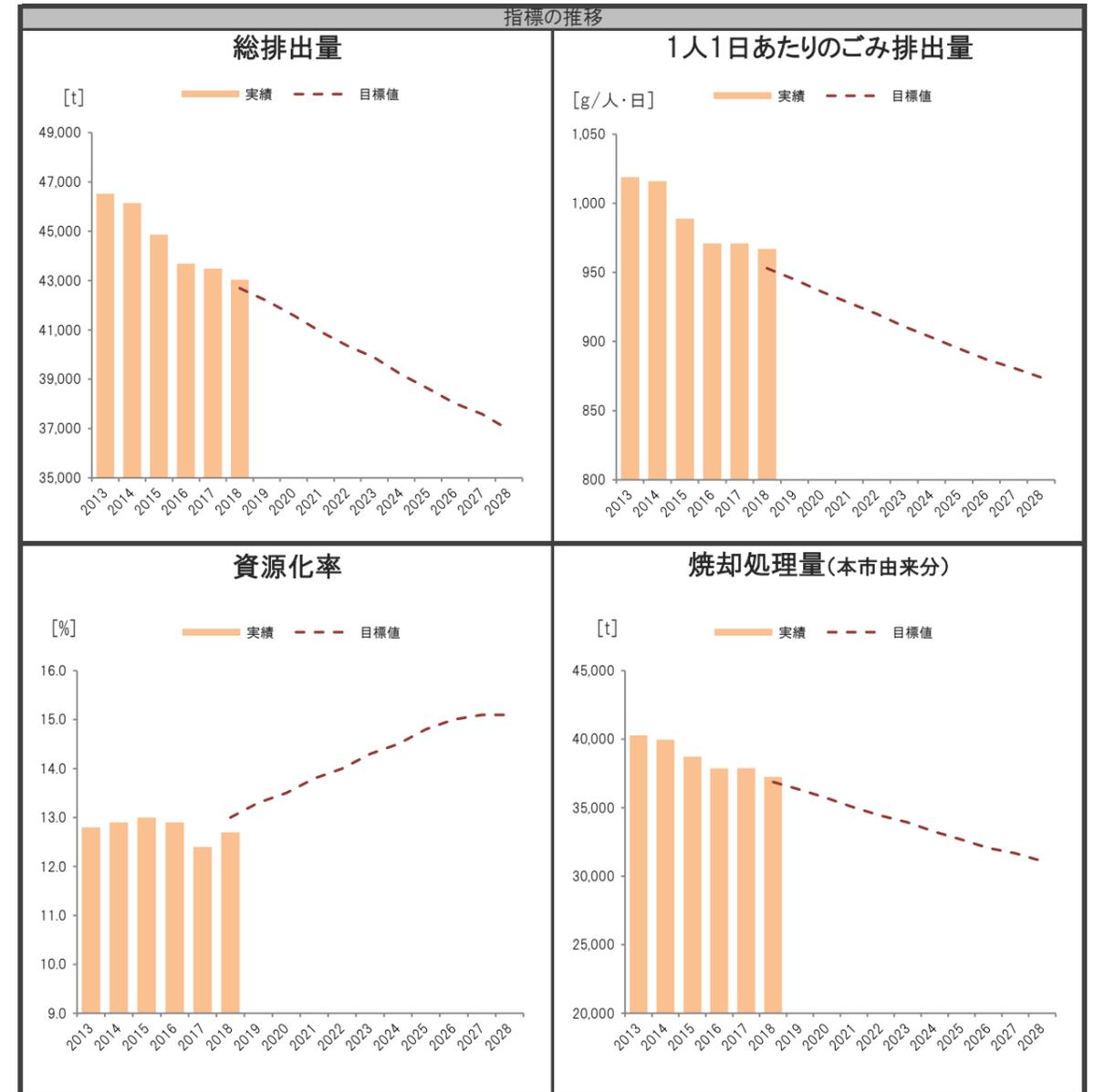


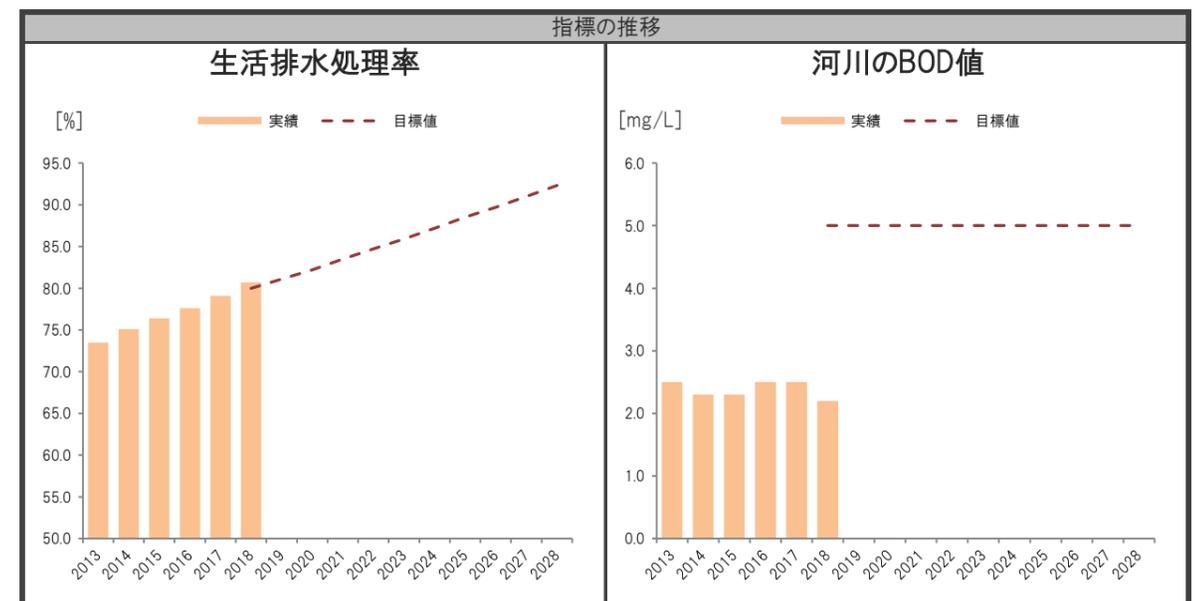
一般廃棄物処理基本計画の取組について

数値目標

指標	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
基本方針1： 排出抑制及び再使用を優先した3Rの推進																	
総排出量 [t]	目標値						42,689	42,183	41,587	40,927	40,350	39,880	39,190	38,620	38,023	37,587	36,943
	実績	46,517	46,149	44,847	43,693	43,485	43,036										
1人1日あたりのごみ排出量 [g/人・日]	目標値						953	945	936	928	920	911	903	895	887	881	874
	実績	1,019	1,016	989	971	971	967										
基本方針2： 有用資源の回収強化及び循環利用の促進																	
資源化率 [%]	目標値						13.0	13.3	13.5	13.8	14.0	14.3	14.5	14.8	15.0	15.1	15.1
	実績	12.8	12.9	13.0	12.9	12.4	12.7										
基本方針3： 効率的で適正な処理システムの構築																	
焼却処理量 (本市由来分) [t]	目標値						36,872	36,321	35,698	35,028	34,432	33,930	33,244	32,663	32,061	31,670	31,106
	実績	40,284	39,967	38,725	37,865	37,885	37,247										
処理停滞日数 [日]	目標値						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0	0										



指標	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
基本方針1： 生活排水対策の推進																	
生活排水処理率 [%]	目標値						80.0	81.1	82.2	83.5	84.7	85.9	87.2	88.5	89.7	91.0	92.3
	実績	73.5	75.1	76.4	77.6	79.1	80.7										
河川の水質 [mg/L]	目標値						5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	実績	2.5	2.3	2.3	2.5	2.5	2.2										
処理停滞日数 [日]	目標値						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0	0										



ごみ処理

生活排水処理

施策	主な取組	2018	2019	2020	2021	～	2028	2018年度(実績)	2019年度(予定)
3R普及啓発	家庭ごみに関する情報発信	実施						・「ごみの分け方出し方」の全戸配布 ・広報かしはら12月号に特集記事を掲載	・継続実施
	環境標語・ポスター展の開催、展示	実施						・10月 環境標語・ポスター展の開催・表彰式(応募数718点のうち優秀作品45点を展示・表彰)	・継続実施
	情報端末向けアプリの導入	導入・配信				普及		・2019年1月～ ごみ分別アプリの配信開始 ・累計ダウンロード数:1,522件(2018年度末現在)	・QRコード掲載(ごみ袋、パンフレット等) ・SNSによる広報 ・リーフレット配布
	見学受入れ・出前講座の実施	実施						・施設見学受入れ:48件(CC18、RC30) ・出前講座:10件(企2、業4、保4)	・継続実施
	環境イベントの開催	実施						・8月/2月 リサイクルフェア開催 ・11月 子育て応援フェア開催 ・毎月第1・3日曜 ブックフェア開催	・継続実施
	エコショップ認定制度	実施						・新規登録 0店舗 ・エコショップ認定店舗数:6店舗(2018年度末現在)	・継続実施
	レジ袋削減の推進					調査・検討	実施・拡充		・2019年度の実施予定は無いものの、今後、国によるレジ袋有料化実施後の動向を確認し、調査・検討を行う。
手数料制度運用	適正な処理手数料の設定・徴収	実施						・処理経費、近隣自治体の動向などを総合的に勘案した上で、対象及び金額を設定(2017年度と変更なし)	・継続実施
	有料指定ごみ袋制度の運用	実施						・3種類(大・中・小) 計450万枚製作、供給	・継続実施
生ごみ減量	3切り運動の推進		調査・検討						・先進事例調査
	事業系食品廃棄物の減量化		調査・検討					・再生利用量:585トン(2017年度比1%増)	・食品関連事業者の処理状況調査
	公立小中学校の生ごみ減量化		調査・検討						・公立小中学校の処理状況調査(小学校16校、中学校6校)
	家庭用生ごみ処理機購入補助制度	実施						・処理機器やコンポスト容器の購入費の一部を補助 ・補助件数:9件	・継続実施
資源物処理	適正なリサイクルルート・財源確保	実施						・資源回収量:2,840トン(2017年度比6%増) ・資源物売却益:62,967千円(2017年度比15%増)	・継続実施
	有用資源の回収強化(ピックアップ回収)	実施						・処理工程でのピックアップ強化 ・金属類の回収量:367トン(2017年度比15%増)	・雑線(電線等)の回収
	使用済小型家電リサイクルの実施	実施						・回収ボックス設置数:6箇所(2018年度末時点) ・回収量:12トン(2017年度比34%増)	・他自治体や国の情勢調査
	羽毛布団のリサイクル促進	試行・検				実施・促進		・先進事例調査、市場調査 ・2019年7月～ リサイクル開始(試験運用)	・試験運用及び本格実施に向けた検討
	雑がみのリサイクル促進	モデル事業				実施・促進		・10月～12月 モデル事業を実施	・普及促進に向けた説明会開催 ・リーフレットの配布
	持ち去り予防パトロールの実施	実施						・パトロール回数:57回(RC21回、業36回、うち警察同行4回)	・継続実施
	家電4品目の適切な処理	実施						・適正処理方法の案内 ・家電4品目の不法投棄:77件(2017年度比265%増)	・継続実施
	新たな資源化方策の検討	調査・検討					実施・促進	・近隣他市の資源物処理状況を調査	・先進事例調査
	民間資源化施設の状況把握					調査・検討			・民間資源化施設の状況調査
集団回収促進	利用しやすい環境づくり	実施						・市ホームページに有用情報を掲載(情報更新)	・継続実施
	活動コーディネート	実施							・「集団回収の手引書」作成
	報償金交付制度	実施						・1kgあたり5円の報償金を交付 ・登録団体数:325団体(前後期のべ)	・継続実施
	助成制度の見直し・新制度の導入					調査・検討			・要綱改正(申請期間の変更)
廃棄物等収集	効率的な収集	実施						・11種類の分別収集を実施 ・各戸収集方式とステーション収集方式の併用にて実施	・継続実施
	ふれあい収集の実施	実施						・高齢者や障がい者などを対象に玄関先での収集実施 ・利用者数:204世帯(2018年度末現在)	・継続実施
	リクエスト収集の導入(部分実施)	準備					実施	・開始準備(収集体制の構築、電話回線の設置)	・2019年4月～ ・高齢者世帯へサービス提供開始
	収集車両の適正な管理	実施						・計画的に点検及び更新を実施(購入6台、廃棄6台) ・収集車両台数:59台(2018年度末現在)	・継続実施
	一時多量ごみの収集システムの構築					調査・検討		・収集体系の見直し協議	・先進事例調査
	安定的・持続的な収集体制の確保	実施						・安定した収集体系確立のための協議 ・資源物収集を民間事業者へ委託中	・継続実施
収集運搬業許可	適正な許可制度の運用	実施						・収集運搬業許可業者:29者(2018年度末現在)	・継続実施
	搬入物検査の実施	実施						・検査実施台数:26台(搬入23台、追跡3台) ・違反件数:2件	・継続実施
	指導・処分の実施	実施						・指導書交付:2件	・継続実施

施策	主な取組	2018	2019	2020	2021	～	2028	2018年度(実績)	2019年度(予定)
クリーンセンターかしはら運営管理	長期包括運営委託事業の実施	実施					実施	・2014年～2023年度(10年間) 事業実施中 ・VFM:3.7%	・継続実施
	安全且つ安定した処理体制の確保	実施						・処理量:40,070トン(突発故障0日) ・市職員によるモニタリングを実施	・継続実施
	非常時における処理体制の構築	実施						・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的実施	・継続実施
	広域処理体制の構築	実施						・2019年1月～ 高取町の可燃ごみ受入開始 ・吉野広域の可燃ごみ受入継続(2017年～)	・2019年4月～ 明日香町の可燃ごみ受入開始 ・吉野広域、高取町の可燃ごみ受入継続
	廃棄物発電・熱供給の実施	実施						・発電量:20,954MWh(余剰分11,173MWhは売電) ・熱利用量:4,839GJ(施設内1,167GJ、外部3,672GJ)	・継続実施
	施設の長寿命化	実施						・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
	設備の適切な維持管理・補修の実施	実施						・法定検査の実施 ・定期点検整備、臨時点検整備等の実施	・継続実施
	運転管理状況の公表	実施						・ホームページ上に運転情報や分析結果を掲載	・継続実施
	余剰電力の利活用に向けた調査						調査・検討		・先進事例調査
	リサイクル館かしはら運営管理	長期包括運営委託事業の実施	実施					実施	・2014年～2023年度(10年間) 事業実施中 ・VFM:12.4%
安全且つ安定した処理体制の確保		実施						・処理量:5,282トン(突発故障0日) ・市職員によるモニタリングを実施	・継続実施
非常時における処理体制の構築		実施						・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的実施	・継続実施
広域処理体制の構築		実施						・市職員のモニタリングによる設備機能確保	・継続実施
啓発拠点としての役割強化							調査・検討		
施設の長寿命化		実施						・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
設備の適切な維持管理・補修の実施		実施						・法定検査の実施 ・定期点検整備、臨時点検整備等の実施	・継続実施
現有機能の有効活用にむけた調査						調査・検討		・先進事例調査	
不法投棄対策	巡回パトロールの実施	実施						・毎週パトロールを実施 ・不法投棄対応件数:167件	・継続実施
	不法投棄防止看板の配布・設置	実施						・看板の配布設置(8枚/4団体)	・継続実施
	市民・事業者との協働	実施						・不法投棄ごみに関する相談	・継続実施
	地域清掃活動の推進	実施						・ボランティア袋等の収集、土のう袋の配布	・継続実施
	河川清掃地区報償金交付制度	実施						・交付団体数:21件	・継続実施
	生活排水対策	街頭キャンペーン・イベント出展	実施						・飛鳥川流域生活排水対策推進会議に参加 ・12月、2月 大和八木駅前にて街頭キャンペーン実施
河川清掃の活動支援		実施						・大和川一斉清掃に参加	
出前講座・環境講座の実施		実施						・施設見学受入れ:2件(浄C2) ・出前講座の開催:7件(下水道、衛7)	
浄化槽設置整備事業補助金交付制度		実施						・交付件数:17件	・継続実施
し尿処理対策	し尿及び浄化槽汚泥の収集	実施						・収集計画に基づき、計画的な収集を実施	・継続実施
	利便性の高い広報の実施	実施						・毎月、広報かしはらに収集計画を掲載	・継続実施
	適正な許可制度の運用	実施						・収集運搬業許可業者:3者(2018年度末現在)	・継続実施
	将来の収集体系の在り方検討						調査・検討		・先進事例調査
浄化センター運営管理	安全且つ安定した処理体制の確保	実施						・処理量:25,153kL(突発故障0日) ・市職員による適正な維持管理を実施	・継続実施
	非常時における処理体制の構築	実施						・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的実施	・継続実施
	施設の長寿命化	実施						・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
	長期包括運営委託事業の導入	準備					実施	・事業者選定(適格者なし)	・事業者選定 ・契約締結
将来の施設運営の在り方検討						調査・検討			